

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-ウ	安全・安心に暮らせる地域づくり	施 策	①安全・安心な生活の確保と警察活動の強化
			施策の小項目名	○地域安全対策の推進
主な取組	安全なまちづくり推進事業		対応する成果指標	特殊詐欺認知件数
施策の方向	・地域安全対策については、犯罪情勢に即した県民への情報提供及び啓発活動のほか、自主防犯ボランティア団体への支援や関係機関と連携した防犯ネットワークの整備など犯罪の抑止活動に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
犯罪のない安全で安心して暮らせる沖縄県の実現を目指して、県内各地で取り組まれている自主防犯活動を拡大、活性化させるため、犯罪情報等の情報提供や必要な支援を積極的に行う。	県	防犯ボランティア団体に対する支援		
		防犯ボランティア団体数（内訳）		
		550団体（新規1団体、継続549団体、累計550団体）	550団体（新規1団体、継続549団体、累計551団体）	550団体（新規2団体、継続548団体、累計553団体）
担当部課【連絡先】	県警本部生活安全部生活安全企画課		【 098-862-0110 】	関連URL
				—

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況

予算事業名	犯罪抑止対策強化事業犯罪抑止対策強化事業			
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額	
		県単等	直接実施	
令和5年度活動内容				
広報啓発活動や防犯活動の支援を通じ、各種犯罪の抑止対策を講じた。				

(単位：千円)

予算事業名	犯罪抑止対策強化事業		
R6年度			
主な財源	実施方法	当初予算額	
県単等	直接実施	2, 909	
令和6年度活動計画			
引き続き、広報啓発活動や防犯活動の支援を通じ、各種犯罪の抑止を図る。			

活動指標名	防犯ボランティア団体数（内訳）		R5年度			進捗状況	活動概要
実績値	R3年度	R4年度	実績値（A）	目標値（B）	達成割合 A/B		
	550団体	540団体	501団体	550団体	91.1%	順調	防犯ボランティア団体に対して物品支援や研修会を開催し、防犯ボランティア活動の活性化を図った。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

高齢化や活動の低下により、防犯ボランティア団体が令和5年には501団体となり、前年と対比して39団体減となったものの、物品支援や研修会の開催を継続的に実施しており、防犯ボランティア活動の活性化は図られている。

(2) これまでの改善案の反映状況	
令和5年度の取組改善案	反映状況
○学生や若年層を防犯活動に取り込めるよう、情報発信活動や防犯ボランティア団体に対する支援に力を入れる。	○防犯ボランティア団体に対して物品支援や情報提供を行うとともに、防犯ボランティア研修会に県内専門学生等に参加を呼びかけて研修会を開催し、防犯活動の活性化を図った。

3 取組の検証（Check）

類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化（外部環境の変化）	高齢化や活動機能の低下によって防犯ボランティア団体数の減少が課題となっていることから、若年層に対する情報発信の強化が求められる。

4 取組の改善案（Action）

類型	内容
⑥ 変化に対応した取組の改善	PTA関係者や若年層を防犯活動に取り込めるよう、必要な支援を継続的に実施するとともに、防犯ボランティア団体の活動状況等の情報発信に力を入れる。